



『放蕩貴族は元王太子妃との孕ませ婚で忙しい』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★☆
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★★
何度も	★★★★☆

■感想

圧倒的な画力と構成力に、ただただ脱帽する一作。表紙から伝わる作画の密度は本編でさらに加速し、筋肉や身体の質感、衣装や小物の描き込みまで一切の妥協がありません。

えっちさは文句なしなのに、それだけで終わらず、キャラクター同士が心を通わせていく過程や、歴史モチーフを感じさせる重厚な世界観が物語に深みを与えています。コマ運びや構図も巧みで、読者を自然と物語へ引き込み、気づけば感情移入してしまう没入感。毒や背徳感をほんのり残しつつ、最終的には愛と救いに着地する展開は見事の一言です。

エロもストーリーも最高峰で、2026年を代表する名作と断言できます。

『放蕩貴族は元王太子妃との孕ませ婚で忙しい』を今すぐ立ち読み